

1

概要

2

**GAVI アライアンスとIFFImの成果**

3

IFFImの資金調達と世界銀行の役割



“我が子の健康は何物にも代え難いものです。是非子供達を  
診療所に連れてきて下さい。”

-- プリシラ・カルシー, 仕出し業を営む母親 ガーナのアクラにて





## GAVIの成果:子供の予防接種量の増加

WHO 2000年-2008年 見通し:

- GAVIの活動の結果、新たに2億1300万人の子供達が新ワクチンで救われました。何種類かのワクチンを受けた子供もいます。
- 340万人以上の乳幼児の早期死亡が予防されました。





## GAVIの成果: 新種及び既存ワクチンを効率的に活用

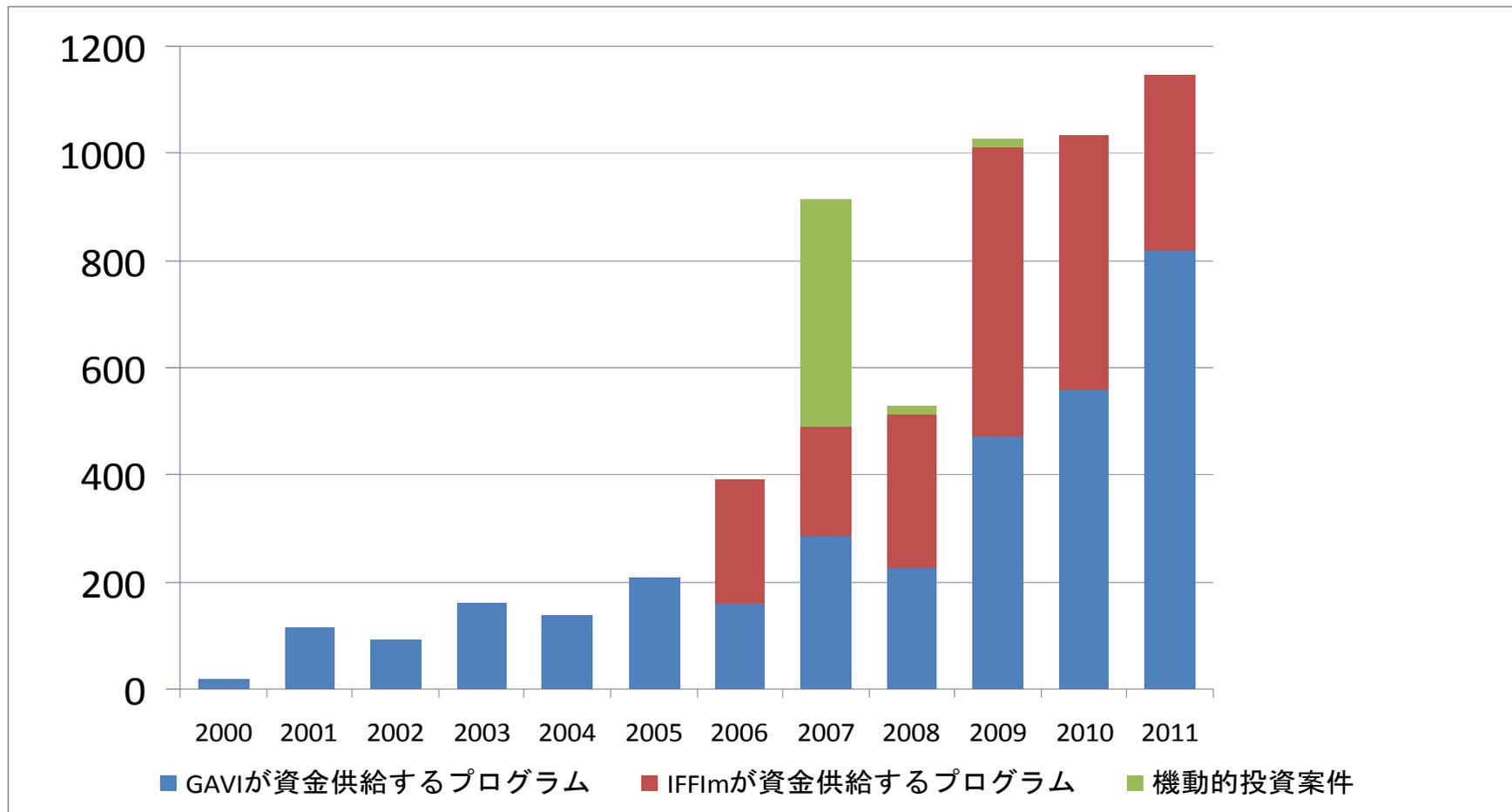
- 累積1億9200万人の子供たちがB型肝炎の予防接種を受けました。
- 累積4170万人の子供たちがヘモフィラス・インフルエンザ菌b型の予防接種を受けました。(Hib)
- 累積3560万人の子供たちが黄熱病の予防接種を受けました。



© UNICEF/Rasoka Thor

## IFFImが寄付を前倒して借入れを行う意味

■GAVIの支援活動の概要ならびに支出予定(単位:百万米ドル)



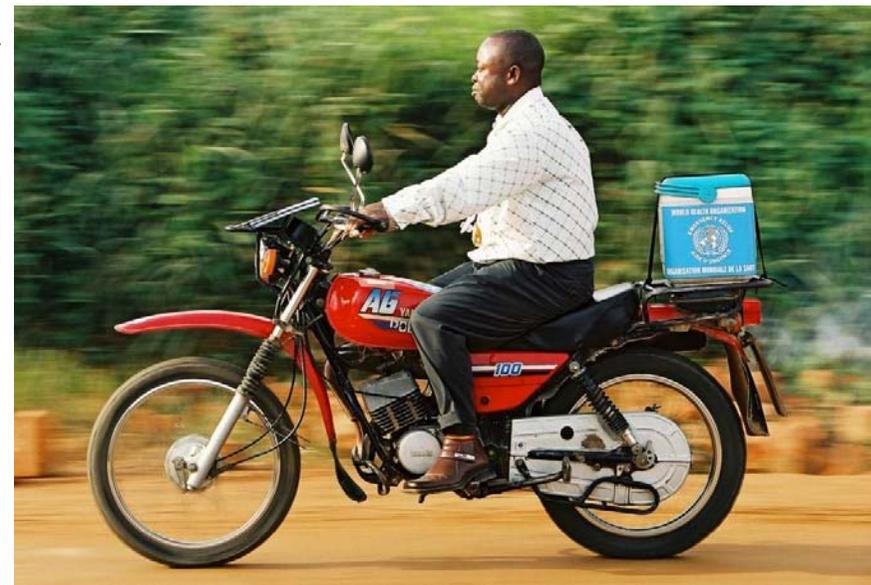


## IFFImがもたらす効果

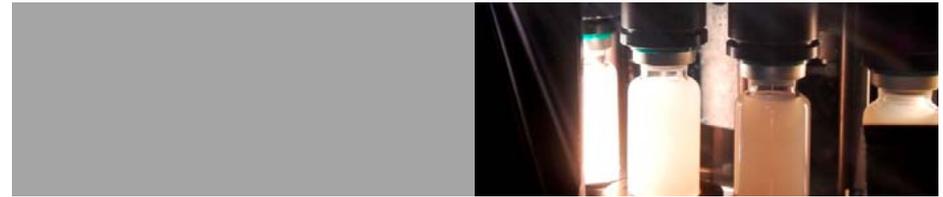
主要なGAVIプログラムに迅速に資金を提供しています。

初回の債券発行から2008年11月までに10億8,000万米ドルを拠出しました。

- **新種ワクチンを積極的に導入**  
新種ワクチンならびに予防接種の支援、  
安全な医療機器の導入：  
2億6,500万米ドル
- **保健、医療システムの強化**  
1億9,400万米ドル
- **五価ワクチン普及**  
1億8,110万米ドル



© WHO/Marko Kokic



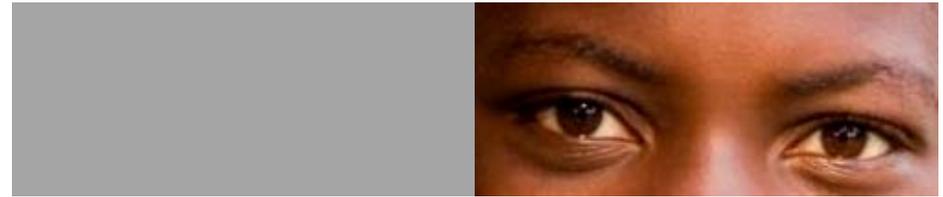
## IFFImがもたらす効果

ワクチンに関する機動的な投資案件の実現に貢献しています。

- 以下の感染症の撲滅と予防支援
  - ポリオワクチンの備蓄:  
1億9,130万米ドル
  - はしかワクチン接種キャンペーン:  
1億3,900万米ドル
  - 黄熱病ワクチンの備蓄:  
5,040万米ドル
  - 妊産婦と新生児の破傷風ワクチン接種  
キャンペーン: 6,150万米ドル
- 長期的視野で予防接種計画を策定  
計画的かつ持続的に予防接種計画を実行



© GAVI/Atul Loke



## GAVIの成果: ワクチン価格の低下

- DTP-HepB ワクチンの価格は、GAVIによる需要の増加と生産者の新規参入により大幅に低下しました。
- ワクチン価格の低下はワクチンプログラムの持続性のためには不可欠です。

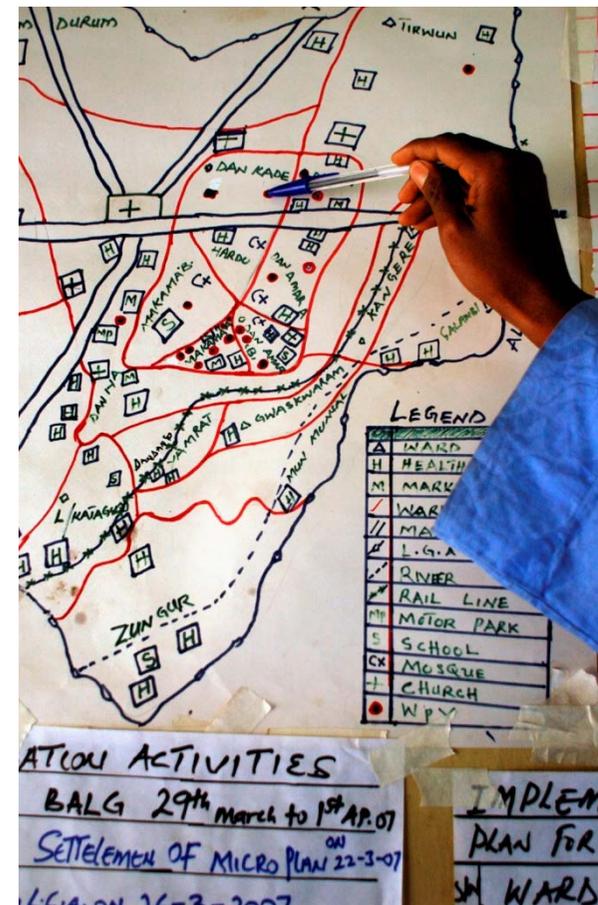


© WHO/Marko Kotic



## b型のインフルエンザ菌(Hib)とは？

b型のインフルエンザ菌は髄膜炎や肺炎を引き起こし、時には生命の危険も伴います。Hibにより、毎年37万人の子供たちが亡くなっていると推定されます。仮に回復しても、麻痺、難聴、精神遅滞、学習障害等の後遺症が残ることもあります。





## Hib ケーススタディ b型インフルエンザワクチンの世界規模な増加

b型インフルエンザワクチン(Hib)はGAVI設立当初から対象国に提供可能でしたが、摂取率増加は2006年までは緩やかでした。今では54カ国がGAVIよりHibワクチンの支援を受けることが承認されています。さらに、市場に多くの生産者が参入することによって競争が活発になり、ワクチンの価格下落が見込まれています。GAVIはIFFImで調達した資金を、各国の個別プログラムにおける急速なHib ワクチン接種率増加のために活用しています。



© GAVI/Olivier Asselin



## 黄熱病

黄熱病とは、非常に強い感染力かつ致死性のあるウィルス性疫病で、多くの人々が犠牲になりました。

しかしながら、ワクチン接種は非常に有効で、既に各地で定期予防接種が導入されています。また、現在疫病集団発生リスクが最も高いとされる西アフリカの12カ国に対しては、疫病集団発生や予防のための備蓄プログラムを通じてワクチンが提供されます。同プログラムはIFFImによって資金手当がなされています。



GAVI/08/Olivier Asselin



## 黄熱病ケーススタディー 北ブルキナファソでの集団予防接種

ブルキナファソでは予防接種が順調に行われていましたが、2008年10月、予防接種を受けていなかった男児二人が疫病に感染しました。

IFFilmによって資金手当される備蓄プログラムは、リアルタイムでのワクチンの提供を可能にします。症例が確認された段階で速やかに集団予防接種が導入可能です。





## 妊産婦および新生児の破傷風(MNT)とは？

妊産婦と新生児にとって恐ろしい破傷風は、途上国の中でも最も貧困にあえぐ人々の命を奪っています。途上国で発症する破傷風による致死率は非常に高いのです。  
世界規模での妊産婦・新生児破傷風撲滅はワクチン接種で可能になります。



UNICEF Ethiopia/Indrias Getachew



## MNT ケーススタディー Bangladeshでの妊産婦・新生児破傷風撲滅度調査

2008年には、IFFImが提供する資金より、Bangladeshでの妊産婦・新生児破傷風撲滅度に関する調査が行われました。

Bangladeshでは、1,000人中40人（およそ4%）であった子供の感染者数が現在では1,000人中1人未満になりました。別の言い方をすれば、20-30年前には50%であった新生児の破傷風による死亡が、1%以下に減少したことになります。



© Dr Balvinder Singh



“これまで予防接種を受ける機会に恵まれなかった  
多くの子供たちが救われました。”

-- ボニー・スマイリ, UNICEF, 保健担当オフィサー、コンゴ民主共和国

